



神楽会館 だより

KAGURAKAIKAN

神楽会館15周年子ども神楽大会(8月4日)

市内外より5団体の子ども神楽の皆さんが美しく揃った舞を披露してくださいました。



▲松尾子ども神楽「剣」



▲豊饒子ども神楽「誓約」



▲板井迫子ども神楽「平国」



▲庄内子供神楽愛好会「貴見城」



▲清川子ども神楽保存会「神開」

●継承が難しい神楽を子どもたちが一生懸命学んで舞っている姿に感動しました。●子どもたちのすばらしい舞が観れてよかったです。などたくさんの感想をいただきました。ありがとうございました。

8月定期公演(8月18日)

浅草流黒松神楽は少人数ながら力強い舞を、同じく浅草流の松尾神楽は息を呑むような迫力の舞を披露してくださいました。



▲第1幕「五方礼始」浅草流黒松神楽

若手もベテランも息が揃っています。



▲第2幕「貴弦城」浅草流松尾神楽

豪華な衣装で華麗に舞います。



▲第3幕「地割」浅草流黒松神楽

掛け合いが最高！



▲第4幕「退治」浅草流松尾神楽

息を呑む瞬間です。

- 黒松さんの「地割」楽しませてもらいました。人数が少ないなかですが頑張ってください。
- 黒松のお子さん、素晴らしい。ファンになりました。
- 松尾さんの衣装、きらきらしていてゴージャスだった。
- 松尾神楽の「貴弦城」は何回観ても楽しい。「退治」の姫の舞も上手で好きです。
- 若い人たちの頑張りに元気をいただきます。などたくさんの感想をいただきありがとうございました。

神楽座さん紹介コーナー

今回は8月18日に神楽会館で公演をいただいた浅草流黒松神楽と浅草流松尾神楽です。

浅草流黒松神楽

1. **神楽座紹介** 黒松神楽は、豊後大野市犬飼町黒松阿蘇神社に所属する神楽座です。浅草流の系譜をひき、幕末から明治にかけて大野町川北より伝授されて興った神楽とされています。犬飼町では現在活動しているのは当神楽社のみです。浅草流の伝統的な持ち味である軽快さとスピード感に加え舞の華麗さを信条としており勇壮さと美しさを併せ持つ舞を得意としています。地域の例祭以外にも、企業のイベント出演依頼で大分市内にも活動の場を広げながら継承保存活動に取り組んでいます。

現在楽員数が11名となり存続が厳しい状況であり楽員勧誘を急務としています。昨年小学館発行の少年月刊サンデー(ゲッサン)に神楽がテーマの連載漫画「アキナちゃん神がかる」が9月から連載され当神楽社がモデルとなりました。犬飼町出身の漫画家「若杉光徳」先生の作品であり、10年前に「デトロイトメタルシティ」が映画化されたこともあり、当神楽社もマンガのヒットを願いつつ映画化されることを期待しています。またこのような光栄な機会を頂き、黒松神楽の周知と新楽員の入会につなげたいと考えています。

2. **今後の目標** 楽員勧誘を積極的に図り、当社存続・継承に努める。
3. **今後の予定** 10月は秋の例祭が4件あります。



黒松神楽公式InstagramのQRコード

8月8日に単行本が2冊発売されました。そっくりな団員さんも出てくるとか…



浅草流松尾神楽

1. **神楽座紹介** 江戸時代初期より400年以上舞い継がれてきた歴史ある神楽座です。現在の楽員は17名ですが子ども神楽の卒業生も多く、若い人たちを中心に毎月第二第四水曜日に松尾公民館にて稽古に励んでいます。興味のある方は、ぜひ見学においでください。

楽長携帯:080-5806-1229(高野)

2. **活動目標** 400年の歴史を守り、できるだけ伝えられた舞の形を継承し、若い人たちに繋いでいきたいと思います。そのためにも、奉納等で披露できる場を増やしていければと思います。
3. **今後の公演予定**

- 10月20日(日)・・・松尾城山神社秋季大祭奉納及び巻物譲り式
- 11月2日(土)・・・巻物譲りに伴う湯立神楽奉納
- 11月10日(日)・・・九州地区民俗芸能大会(熊本県八代市)

大分県代表として参加します。

松尾神楽公式InstagramのQRコード



来月以降の公演予定は・・・

- 10月20日(日)一般公演:浅草・犬山神楽社・竹野浦神楽保存会
- 11月17日(日)一般公演:御嶽神楽

神楽公演には、株式会社ぶんごおのエンジー様に御協賛をいただいております。

